

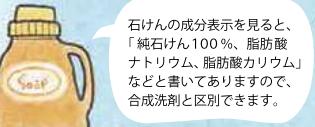
とりあつかい

お気に入りの服、どうやって、何で洗う?
服が気持ちいい洗剤で洗えば、きっと着る人も気持ちいい。

洗濯洗剤は、家庭排水として海や川に流れ出ると、水質汚染につながる可能性も。
水のためにも、化学薬品を含まない天然成分のもの、自然にやさしいものを選びましょう。

【石けん】

弱アルカリ性で洗浄力が高く、水に流しても微生物により分解されて
自然にかえるので環境に優しい石けん。
さらに嬉しい事に、肌への負担も少なくなります。
石けんにも、粉末、液体、固体などいろいろなタイプがあります。



石けんの成分表示を見ると、「純石けん100%、脂肪酸ナトリウム、脂肪酸カリウム」などと書いてありますので、合成洗剤と区別できます。

石けんでの洗濯方法

- ・水に良くとかしてから洗濯する。
- ・すぎをしっかりする。

石けん成分が残ると黄ばみの原因になります。

アイロンいらす!

- 脱水時間を短くし、すぐに干します。
その時にシワを伸ばすようにしてから干すと、
アイロンいらす。

※洗濯表示、洗濯機の取扱説明書もしっかり確認して洗いましょう。

生まれ変わる

大好きなのに、何年も着てヨレヨレ…シミや虫食いの跡が…
デザインが流行遅れ…思い出の服…
もう着られないけど捨てるにはもったいない…



最後まで大事に使い切りましょう。

好きな服を買って何気なく身に着けていた今まで。

「グリーンファッショն」という環境にやさしい服が取り上げられるようになり、
素材から廃棄した後まで環境に影響しているんだなあと気づかされます。
直接肌に触れる服だからこそ、素材選びから気にしていきたいですね。
大切に扱って長く着まわせるように、できることから取り入れてみませんか。

今日 なに着る?

たくさん服を持っていても、「今日、何着ていこう…」と迷っているあなた!

もしかして、無駄に服を買ってしまいませんか!?

服も自然環境とつながっていることを知ると、
これからの服との付き合い方が変わるかも…



素材

どんな素材で
作られた服が環境にやさしい?

素材の種類には大きく分けて「天然繊維」と「化学繊維」があります。
繊維によって環境への負荷が違うため、原材料が植物や動物である天然繊維が環境に良く、
人工的に作り出された化学繊維が環境に悪いとは一概には言えません。

【オーガニックコットン】

環境にやさしい素材として代表的なものに
「オーガニックコットン」があります。
一般的には、農薬や化学肥料を概ね3年間
使用していない土壌で、農薬や化学肥料を
使用しないで栽培された、遺伝子組み換え
ではないコットンであり、それを認証された
ものを指します。

綿花の産地

繊維の代表格である綿は
綿花が原料です。現在、日本では
綿花をアメリカや中国、インドなど
外国から輸入しています。
栽培や輸送等にも
エネルギーを使っています。
食と同様に地産地消がエコ。
日本でもオーガニックコットンを
栽培している所がありますよ。

買い物

どんなことを考えて服を買っている?

手持ちの服を把握して、何を買い足すのか
考えてから買い物へ行くといいですね。
また、手持ちの服が少なくてアイテムの
組み合わせや小物使いで印象を変えれば、
楽しく過ごせそうです。必要以上に服を
買わなければ収納スペースも少しだけ、
お財布にも環境にもやさしいですね。



フェアトレード

日本などの先進国が、開発途上国の
食料や加工品について、働きに見合った
適正な代金で継続的に取引をして
フェア(公平)なトレード(貿易)を
目指す取り組み。
売り手と買い手が信頼しあい
生産者の経済的な自立を支援することで、
貧困問題の解決、文化や伝統、そして
環境を守ることもできる国際貿易。
気に入ったフェアトレードの服や
アイテムを選ぶことは、
その背景にある人権・土地、文化の価値を
守ることにもつながります。

※「オーガニックコットン」や「フェアトレード」には国際認証機関があり、それぞれ認証マークがあります。お店でマークを探してみてください。